

# 平成20年度 病院局予算要求方針

## 【目次】

- 1 平成20年度病院局予算要求総括表・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 平成20年度病院局経営方針・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 3 重点的に取り組みを行う主なもの・・・・・・・・・・・・・・ 3

# 1 平成20年度病院局予算要求総括表

## 【病院事業会計】

平成20年度要求総額 28,833,315千円  
 (平成19年度予算額 29,357,840千円)  
 前年度比 1.8%

## 《主な事業》

(単位：千円)

事業名	平成20年度 予算要求額 A	平成19年度 予算額 B	増 減 A - B
総合周産期母子 医療センターの 運営	1,137,806	1,055,275	82,531
救命救急センタ ー、第2夜間・ 休日急患センタ ー及び小児救急 センターの運営	2,398,846	2,378,377	20,469
総合医療情報シ ステムの導入	900,701	246,000	654,701
医療機器の整備	590,000	830,000	240,000
施設や設備等の 改修	161,020	142,409	18,611

## 2 平成20年度病院局経営方針

全国的に深刻な医師不足や診療報酬のマイナス改定など、病院事業は大変厳しい経営状況にあります。そのような状況の中、一層の経営改善に取り組むとともに、地域に必要とされる質の高い医療を提供します。

### 地域に必要とされる医療機能の提供

#### 安全安心を支える医療の提供

総合周産期母子医療センター、救命救急センター、第二夜間・休日急患センター、小児救急センターを運営し、市民の安全安心を支えます。

#### 地域がん診療連携拠点病院の体制強化

医療センターの外来化学療法部門の整備・充実を図るなど、地域がん診療連携拠点病院としての機能の強化に努めます。

### 診療機能の効率化

#### 総合医療情報システムの導入

医療センターに総合医療情報システムを導入し、患者サービスや医療の質の向上、経営の効率化を図ります。

### 経営改善の推進

#### 病院局中期経営計画の推進

策定中の病院局中期経営計画に基づき、経営改善に取り組めます。

3 重点的に取り組みを行う主なもの  
(ハートフル北九州構築関係)

(1) 周産期母子医療の充実

医療センター内の総合周産期母子医療センターの機能を強化するため、医師の確保や医療機器の充実を図ります。

- ・産婦人科医師の確保
- ・分娩監視システム等の医療機器の整備

【成果指標】

産婦人科医師の確保

【目標】 7人 10人 【効果】 3人

(2) 小児救急医療の充実

子どもの療養環境を改善するとともに、医療スタッフを増員して、小児救急医療の充実・強化を図ります。

- ・小児科専門医を目指す後期臨床研修医の育成
- ・小児病棟看護師の増員
- ・小児病棟の改修・増設  
6床部屋から4床部屋への改修及び4床部屋の増設

【成果指標】

小児科専門医を目指す後期臨床研修医の育成

【目標】 5人 15人 【効果】 10人

小児病棟看護師の増員

【目標】

看護師配置基準

10(患者)対1(看護師)

7(患者)対1(看護師)

小児病棟の改修・増設

【目標】

4床部屋 2室

8室 【効果】 6室

(改修4室、増設2室)